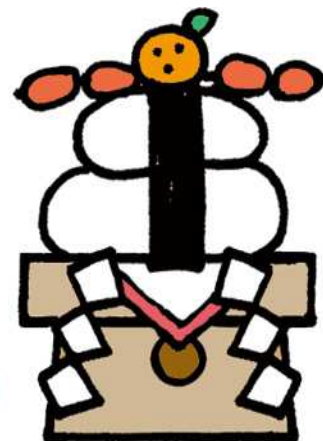




福岡県立大学と

共に歩む会 会報



令和2年 1月号

第303号

発行責任者 秋吉 一明

編集責任者 爪田 寿子

年頭に当たって

共に歩む会会長 秋吉一明

あけましておめでとうございます。今年我々の会は結成27周年を迎え、まさに継続は力なりという感があります。これも故・安藤学長、故・保田井学長、橋口元学長、名和田前学長、柴田現学長のご理解とご支援をいただいたお陰だと深く感謝を致しております。

文、森山、久永両先生のよきアドバイスを受け政治的背景を持たず、色を出さないことをモットーとし、私利私欲を持たずボランティア精神を持って活動してきた結果27周年を迎えられた事だと思っており、先生方ならびに会員の皆様に感謝する次第です。

又、一昨年より「共に歩む会」結成25周年を記念し、いろいろな記念行事を行って参りました。主なものとして、まず一つ目は、昨年6月吉林大学珠海学院を初めて訪問し、留学生OB4名との交流を行いました。二つ目に「YOU・遊・マップたがわーど第五版」の発行です。三つ目は最近の我々の活動として留学生の支援活動に力を入れてきておりますが一昨年11月11日シンポジウム「新たな交際交流へ」の開催です。現在中国からは南京師範大学、吉林大学珠海学院、韓国からは大邱韓医大学、ソウル三育大学、の計15名の交換留学生在が学んでいますが、留学生の数は将来的には30名を超えると聞いております。今後は、私達の会だけでは支援は無理ですので、田川市郡のいろいろな団体との連携を取り、田川国際交流協会設立等を目指し留学生ならびに外人労働者の支援交流を深めていきたいと思っております。

又、県立大学におかれましては平成18年の独立法人化以来着実に地域に根ざし、地域に開かれた大学の姿をみせていただいております。「共に歩む会」のよきアドバイザーであった、森山・久永先生は共に退官されましたが、今まで通り我々の会を支接していただき、大変感謝しております。

最後になりますが、大学と地域を核とした街づくりパイプ役がこれからも果たせる様、一層の努力をしていきたいと思っております。会長の高齢化が進み、今後の会の存続のためにも若い

会員の獲得を皆様をお願いしたいと思っております。



～留学生自己紹介～

馬 明宇 マメイウさん

歩む会の皆様、こんにちは！馬(マ) 明(メイ)宇(ウ)と申します。中国山東省泰安市の出身で、今は南京師範大学院生の2年生です。専攻は日本語言語学です。私は小さい頃から数学が好きで、ロジックを探することに興味を持っています。そして小説やエッセーを読むこと、映画を見ることが大好きです。それらを通して違った人生や価値観を見ていろいろと体験して、自分の人生も豊かに過ごせるように頑張ってきます。性格は真面目で、明るいと思っています。話すことより聞くことが得意ですが、他人との交流を楽しんでいます。私の夢は日本語の先生になることです。したがって、これからの約一年間、いろいろと日本文化を体験して、本当の日本を自分の目で見て、将来は日本の美しさを中国の学生たちに伝えたいと思います。日本に来たのは二回目ですが、日本にいるときずっと日本人の皆様のお世話になって、自分も中日友好のために力を尽くしたいと思います。田川に来てちょうど一か月経ちました。皆様のおかげで感激の心で毎日充実しています。田川での生活は、きっと青春の最も美しい思い出になると信じています。それも、自分の夢に絶えず力を与えてくれます。ここで、皆様に感謝の気持ちを表したいと思います。これからも、どうぞよろしくお願い致します！



宋 欣桐 ソウ キントウさん

こんにちは。中国からの留学生の宋欣桐と申します。出身地は山西省の大同市で、今は南京師範大学の大学院生の二年生です。18歳に高校を卒業してから中国遼寧省の東北大学を入学し、家を出て一人暮らしの生活が始まりました。学部三年生の時、交換留学生として鹿児島大学に半年間留学しました。その間に色々な人と出会い、知り合いになって、日本との絆もしみじみに感じるようになりました。日本文学と文化をもっと研究したいため、大学院に引き続き進学しました。今の専攻は日本文学と中日比較文学で、文学が大好きなので、日本文学作品を中国に広められるように、翻訳者として中日両国に文学の橋を架けたいと思います。家を出たこの六年間、東北から南、瀋陽から南京、中国から日本、東京から大阪、鹿児島から福岡、中日の各地で勉強したり、住んだり、旅行したり、撮影したり、多種多様な生活を体験し、生活を十分に味わい、自分なりの人生を過ごせるように、精一杯で頑張っていました。田川市に来

たのは初めてですが、地域の方々と学校の先生から色々なお世話になっており、心が温かくて、感謝の気持ちでいっぱいです。これからの一年間、田川市に溶け込み、筑豊の景色や人情を味わい、充実に過ごせるように頑張ります！



張 珺妍 チョウ クンケンさん

みなさん、こんにちは。張珺妍(チョウクンケン)です。福州大学日本語学科を卒業して、今南京師範大学大学院の二年生で、専攻は日中比較文学です。

出身地は江蘇省の常州です。近くには蘇州、無錫、上海、南京、宜興があります。交通が便利で、住み心地よい町だと思います。常州は三国時代の中呉地方で、今は「延陵」「龍城」と呼ばれています。景勝地というと、天寧寺、紅梅公園、ダイナソーランド、天目湖などが有名です。皆様、ようこそ常州へ！

なぜ日本語を勉強するというと、最初はアニメ『名探偵コナン』を見て、発音がかわいいと思って、三年生の時お小遣いで日本語の教科書を買って勝手に勉強しました。それからだんだんと日本のアイドル、アニメ、着物、茶道などを了解して、興味深くなってきました。大学の卒論は日本の妖怪文化をテーマとしました。また、七歳から十年ぐらい書道を練習しましたが、上手とは言えません。今興味としてたまに練習します。旅行も好きですが、それより家にこもって、消しゴムハンコを作ったり、パソコンでPSなどのソフトウェアを自習したりすることに入れ込みます。いつも新しい物事にやる気あるタイプです。

日本に来たのは初めてですが、皆様のおかげですでに慣れました。これから一年間、旅行したり、修論のために資料を集めたり、様々経験したりして、充実した毎日を送りたいと思います。特に長崎、鳥取、京都に行きたいです。また、地元の方々と学校の友達及びほかの留学生たちと仲良くなって、日中交流を深めることができたらいいと心の底から思っております。



外国人スピーチコンテストで福岡県立大学の留学生が好成績を修めました。

2019年11月23日(土)

飯塚国際交流推進協議会スピーチコンテスト2019年に福岡県立大学の交換留学生5名が参加し「外国人日本語スピーチ」部門で好成績を修めました。コンテストに参加した就学生は次の通りです。

馬明宇(マ メイウ)さん 宋欣桐(ソウ キントウ)さん 張珺妍(チョウ クンケン)さん 以上3名は南京師範大学

石夢煒(セキ ムイ)さん 龐文昊(ホウ ブンコウ)さん 以上 2 名は吉林大学珠海学院
ホームページでは受賞の様子など写真もご覧いただけます。

<http://www.fukuoka-pu.ac.jp/international/2019/11/25/2019.html>



田川市で外国人や関係企業のための出張相談会が開催されました。

2019年12月15日(日)

田川市役所 1F 14 会議室にて

田川市では福岡県国際交流センターの協力のもと、地域にお住いの外国人や、外国人と関係する企業などからの相談に対応するため専門家による相談会を開催しました。日本語の他 18 か国の言葉で対応しました。

http://www.joho.tagawa.fukuoka.jp/kiji0036434/3_6434_12761_up_kyadotqi.pdf



福岡県立大学附属図書館 第1回 真島智茂記念文庫

附属図書館分館には真島智茂先生の記念文庫があります。分館に入ってちょうど正面の柱を背に置いてありフローレンス・ナイチンゲールに関する図書が納められています。真島先生は1892年佐賀県に生まれ英国フローレンス・ナイチンゲール看護婦学校の全科を修了し帰国後も看護婦学校での指導や公衆衛生の普及等社会事業の発展に寄与されました。福岡県立大学看護学部的前身である福岡県立保健婦養成講習所時代に真島先生に特別講演で来ていただいたことをきっかけに真島智茂像を設置し、現在では看護学部中庭へ移されました。図書館の記念文庫と中庭へ一度お立ち寄りください。

<http://www.fukuoka-pu.ac.jp/library/gallery.html>



今後の予定

☆ 1月26日(日) 13:00~会場:宮若市宮田文化センター
第7回 遠賀川流域リーダーサミット in 宮若
遠賀川流域の河川団体・子どもたちの活動報告

☆ 2月10日(月) 19:00~会場:県立大学附属研究所2階
福岡県立大学と共に歩む会 定例会